

2019年3月期第2四半期決算の概要

2018年11月9日
東レ株式会社

目次

- I . 2019年3月期第2四半期決算の概要 (P3-18)
- II . 2019年3月期連結業績見通し (P20-22)
- III . 参考資料 (P24-29)

I . 2019年3月期第2四半期決算の概要

2019年3月期第2四半期連結損益概要

億円

	18年3月期 第2四半期 (7~9月)	19年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
売上高	5,401	6,404	+1,003 (+18.6%)	10,482	11,912	+1,430 (+13.6%)
売上原価	4,274	5,189	+916 (+21.4%)	8,251	9,578	+1,328 (+16.1%)
売上総利益	1,128	1,215	+87 (+7.8%)	2,231	2,334	+102 (+4.6%)
(売上高総利益率)	20.9%	19.0%	-1.9 ポイント	21.3%	19.6%	-1.7 ポイント
販売費及び 一般管理費	736	777	+41 (+5.6%)	1,451	1,557	+106 (+7.3%)
(売上高販管費比率)	13.6%	12.1%	-1.5 ポイント	13.8%	13.1%	-0.8 ポイント
営業利益	392	438	+46 (+11.8%)	781	777	-4 (-0.5%)
(売上高営業利益率)	7.3%	6.8%	-0.4 ポイント	7.4%	6.5%	-0.9 ポイント
営業外収支	▲ 22	▲ 16	+6	▲ 13	▲ 3	+10
経常利益	370	422	+52 (+14.1%)	768	774	+6 (+0.8%)
特別損益	▲ 31	▲ 29	+2	▲ 40	▲ 34	+5
税前提利益	339	393	+54 (+15.9%)	728	740	+12 (+1.6%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	214	257	+42 (+19.8%)	475	485	+10 (+2.1%)

為替レート

(18/3 2Q) → (19/3 2Q) (18/3 2Q累計) (19/3 2Q累計)

<円/US\$>

期中平均 : 111.0 → 111.5 111.1 → 110.3

期末 : 112.7 → 113.6

<円/ユーロ>

期中平均 : 130.4 → 129.6 126.3 → 129.8

期末 : 132.9 → 132.1

営業外収支

億円

	18年3月期 第2四半期 (7~9月)	19年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
営業外収益	43	53	+10	109	126	+17
受取利息及び配当金	6	10	+3	27	38	+11
持分法による投資利益	25	36	+11	54	59	+5
雑収入	11	7	-4	29	29	+0
営業外費用	▲ 65	▲ 69	-4	▲ 122	▲ 129	-7
支払利息	▲ 13	▲ 18	-5	▲ 26	▲ 32	-7
新規設備操業開始費用	▲ 16	▲ 11	+5	▲ 30	▲ 30	+1
休止設備関連費用	▲ 15	▲ 21	-7	▲ 28	▲ 34	-6
雑損失	▲ 21	▲ 18	+3	▲ 39	▲ 33	+6
営業外収支	▲ 22	▲ 16	+6	▲ 13	▲ 3	+10
金融収支	▲ 7	▲ 9	-2	1	5	+4

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

特別損益

億円

	18年3月期 第2四半期 (7~9月)	19年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
特別利益	5	3	-2	7	7	-0
有形固定資産売却益	1	1	-0	2	1	-1
投資有価証券売却益	4	2	-2	5	6	+1
特別損失	▲ 36	▲ 33	+4	▲ 47	▲ 41	+5
有形固定資産処分損	▲ 11	▲ 18	-7	▲ 20	▲ 25	-4
環境対策費	▲ 17	-	+17	▲ 17	-	+17
和解金	-	▲ 10	-10	-	▲ 10	-10
その他	▲ 8	▲ 5	+3	▲ 9	▲ 6	+2
ネット特別損益	▲ 31	▲ 29	+2	▲ 40	▲ 34	+5

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

資産・負債・純資産、フリー・キャッシュ・フロー

億円

	18年3月末	18年9月末	増減
資産合計	25,759	28,347	+2,588
流動資産	11,270	12,248	+978
有形固定資産	9,270	9,735	+465
無形固定資産*	686	1,835	+1,148
投資その他	4,532	4,529	-3

*TenCate社の取得原価の配分(PPA)は現時点で確定していないため、買収額-純資産 1,161億円を暫定的にのれんとして計上

	18年3月末	18年9月末	増減
負債合計	14,067	15,959	+1,892
流動負債	6,765	7,562	+797
固定負債	7,302	8,397	+1,095
純資産合計	11,692	12,388	+696
自己資本	10,907	11,567	+661
自己資本比率	42.3%	40.8%	-1.5 ポイント
有利子負債残高	8,163	9,963	+1,800
D/Eレシオ	0.75	0.86	+0.11

<キャッシュ・フローの状況>

	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
営業活動	491	571	+80
投資活動	▲1,285	▲1,855	-570
フリー・キャッシュ・フロー	▲794	▲1,284	-490

設備投資額・減価償却費・研究開発費

億円

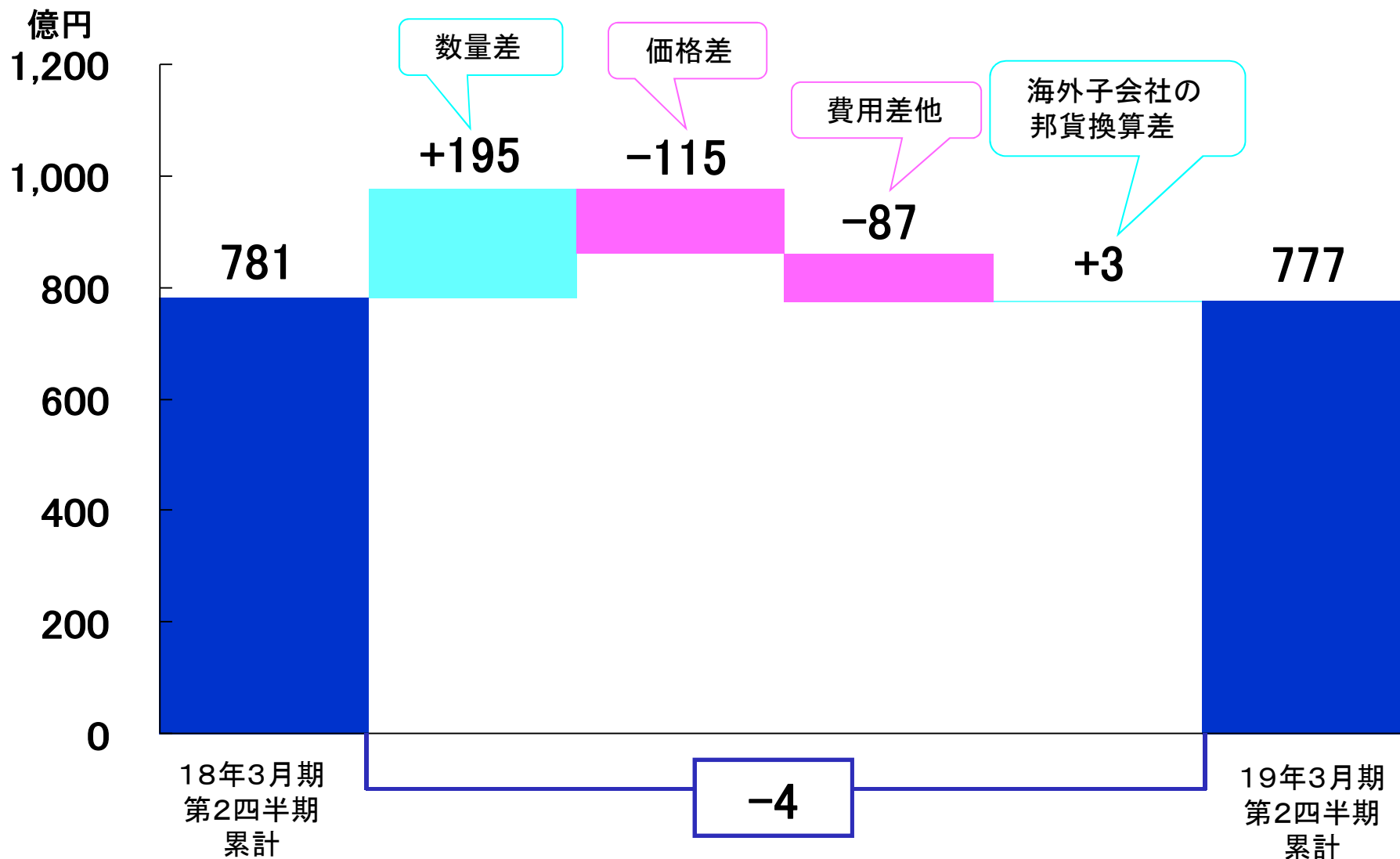
	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
設備投資額*	699	663	-36
東レ	141	99	-42
連結子会社	558	563	+5
減価償却費*	467	501	+34
東レ	155	166	+10
連結子会社	312	335	+23
研究開発費	312	332	+20
東レ	235	243	+8
連結子会社	77	89	+12

* 有形固定資産・無形固定資産(のれんを除く)の合計

主な設備投資案件:

- Zoltek Companies, Inc. : ラージトウ炭素繊維“ZOLTEK™”設備
- Toray Battery Separator Film Korea Limited : バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”設備
- Alcantara S.p.A. : “Alcantara®”設備
- Toray BSF Coating Korea Limited : バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”コーティング設備

営業利益増減要因分析



セグメント別売上高・営業利益

億円

	売上高			営業利益		
	18年3月期 第2四半期 (7~9月)	19年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減	18年3月期 第2四半期 (7~9月)	19年3月期 第2四半期 (7~9月)	増減
繊維	2,217	2,821	+604 (+27.3%)	179	233	+54 (+30.0%)
機能化成品	1,995	2,225	+231 (+11.6%)	190	186	-5 (-2.4%)
炭素繊維複合材料	421	507	+86 (+20.5%)	48	29	-19 (-39.8%)
環境・エンジニアリング	584	665	+82 (+14.0%)	25	39	+13 (+51.3%)
ライフサイエンス	140	136	-4 (-2.7%)	5	5	-0 (-3.7%)
その他	45	49	+4 (+8.2%)	6	6	-0 (-3.7%)
計	5,401	6,404	+1,003 (+18.6%)	455	498	+43 (+9.4%)
調整額				▲ 63	▲ 60	+3
連結	5,401	6,404	+1,003 (+18.6%)	392	438	+46 (+11.8%)

	売上高			営業利益		
	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減
繊維	4,228	5,031	+803 (+19.0%)	355	418	+62 (+17.5%)
機能化成品	3,907	4,350	+443 (+11.3%)	357	358	+1 (+0.3%)
炭素繊維複合材料	848	965	+116 (+13.7%)	105	60	-45 (-43.0%)
環境・エンジニアリング	1,152	1,214	+62 (+5.4%)	68	57	-11 (-16.4%)
ライフサイエンス	262	263	+1 (+0.2%)	14	7	-7 (-51.1%)
その他	85	90	+5 (+6.3%)	9	8	-0 (-4.3%)
計	10,482	11,912	+1,430 (+13.6%)	908	908	-0 (-0.0%)
調整額				▲ 127	▲ 131	-4
連結	10,482	11,912	+1,430 (+13.6%)	781	777	-4 (-0.5%)

セグメント別業績(繊維)

売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	19年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	増減	
売上高	東レ	958	1,022	+64	(+6.7%)
	国内	1,953	2,535	+582	(+29.8%)
	海外	2,794	3,213	+419	(+15.0%)
	修正	▲ 1,477	▲ 1,739	-262	
	計	4,228	5,031	+803	(+19.0%)
営業利益	東レ	110	104	-6	(-5.2%)
	国内	53	72	+19	(+35.6%)
	海外	230	244	+14	(+6.1%)
	修正	▲ 37	▲ 2	+35	
	計	355	418	+62	(+17.5%)

概況

全般

- 原料価格上昇の影響を受けた。

国内

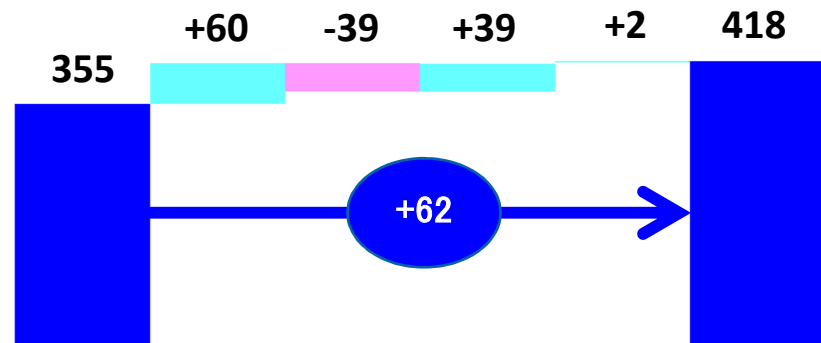
- 自動車関連など産業用途は総じて需要が堅調なもの、衣料用途は天候不順の影響もあり荷動きは低調に推移する中、各用途での拡販に加え、糸綿／テキスタイル／製品一貫型ビジネスの拡大を進めるとともに、事業体質強化に注力。

海外

- 東南アジアなどの一部子会社の業績が低調だったが、自動車関連用途向けは総じて堅調に推移。
- 衣料用途でも一貫型ビジネスの拡大を推進。

営業利益増減

億円



18年3月期第2四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社の邦貨換算差 19年3月期第2四半期累計

セグメント別業績(機能化成品)

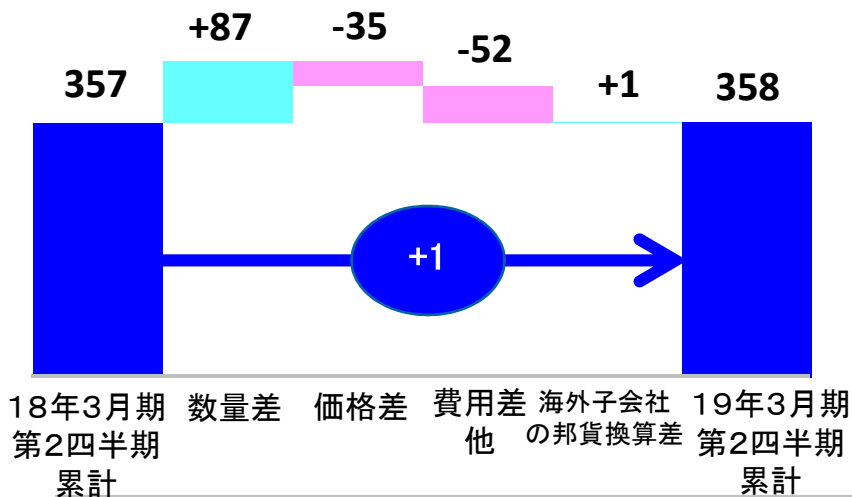
売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	19年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	増減	
売上高	東レ	1,198	1,311	+114	(+9.5%)
	国内	2,210	2,493	+283	(+12.8%)
	海外	2,591	2,945	+354	(+13.6%)
	修正	▲ 2,092	▲ 2,400	-308	
	計	3,907	4,350	+443	(+11.3%)
営業利益	東レ	113	106	-8	(-6.7%)
	国内	67	77	+10	(+15.1%)
	海外	192	184	-8	(-4.1%)
	修正	▲ 15	▲ 9	+7	
	計	357	358	+1	(+0.3%)

営業利益増減

億円



概況

樹脂事業

- ・自動車用途向けに拡販するとともに、原料価格上昇に対する価格転嫁を推進。

ケミカル事業

- ・基礎原料市況が改善するとともに、ファインケミカル製品も増収となった。

フィルム事業

- ・リチウムイオン二次電池向けのバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に出荷を拡大したが、原料価格上昇の影響がポリエステルフィルムなど広範にわたった。

電子情報材料事業

- ・有機EL関連材料の需要鈍化の影響を受けたが、韓国子会社の回路材料は堅調に推移。

トピックス

- ・18年9月：PPS樹脂トレリナ®の耐トラッキンググレード“A660HV”がUL規格及びIEC規格を取得。

機能化成品のサブセグメント別売上高

億円

	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
樹脂・ケミカル	1,741	29%	1,952	29%	+12%
フィルム	1,602	27%	1,745	26%	+9%
電子情報材料	313	5%	326	5%	+4%
商事	2,343	39%	2,727	40%	+16%
修正	▲ 2,092	-	▲ 2,400	-	-
合計	3,907		4,350		

セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	19年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	増減	
売上高	東レ	464	536	+72	(+15.5%)
	国内	337	388	+51	(+15.1%)
	海外	662	863	+201	(+30.5%)
	修正	▲ 614	▲ 822	-208	
	計	848	965	+116	(+13.7%)
営業利益	東レ	48	40	-8	(-16.6%)
	国内	8	7	-1	(-10.3%)
	海外	56	45	-11	(-19.4%)
	修正	▲ 8	▲ 33	-25	
	計	105	60	-45	(-43.0%)

概況

全般

- 原料価格の上昇や競合激化の影響を受けたほか、海外のコンジット子会社で新規案件立ち上げに伴う費用が増加し、TenCate Advanced Composites Holding B.V.の全株式取得に関連する費用が発生。

航空宇宙用途

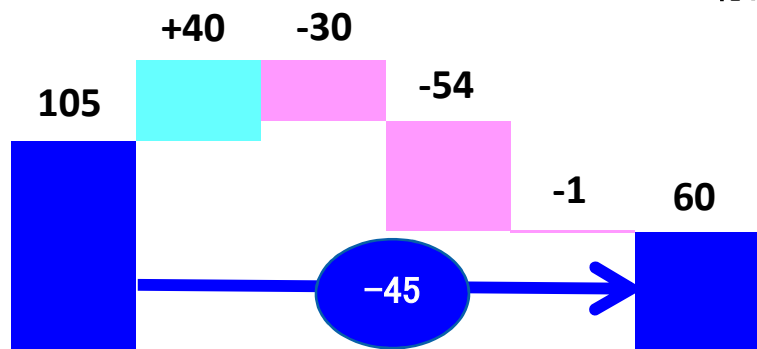
- 航空機向けサプライチェーンでの在庫調整が完了したことを受け、需要は概ね堅調に推移。

一般産業用途

- 圧縮天然ガスタンクや風力発電翼などの環境・エネルギー関連向けを中心に、全体として需要が回復傾向。

営業利益増減

億円



18年3月期第2四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社 19年3月期第2四半期累計
他の邦貨換算差

トピックス

- 18年7月: TenCate Advanced Composites Holding B.V.の株式取得完了。

炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上高

億円

	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
航空宇宙	400	47%	418	43%	+4%
スポーツ	75	9%	81	8%	+8%
一般産業	374	44%	466	48%	+25%
合計	848		965		+14%

セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	19年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	増減	
売上高	東レ	105	112	+7	(+6.2%)
	国内	1,363	1,409	+45	(+3.3%)
	海外	153	157	+4	(+2.9%)
	修正	▲ 469	▲ 464	+6	
	計	1,152	1,214	+62	(+5.4%)
営業利益	東レ	2	▲ 0	-2	(-)
	国内	49	38	-11	(-21.5%)
	海外	16	20	+4	(+28.1%)
	修正	1	▲ 2	-3	
	計	68	57	-11	(-16.4%)

概況

水処理事業

- ・国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移。

国内子会社

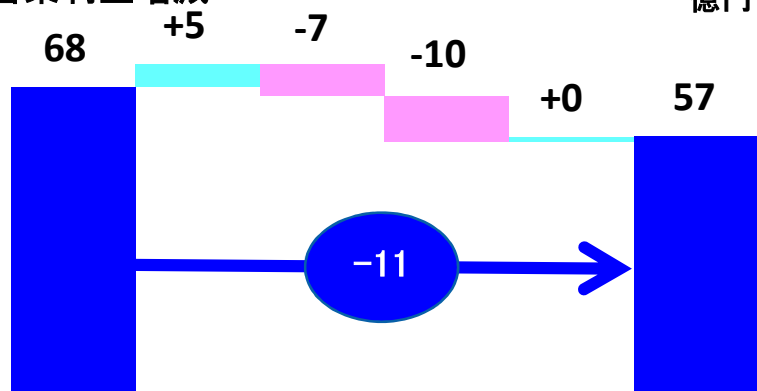
- ・商事子会社の取扱高が増加。
- ・エンジニアリング子会社のプラント工事や一部のエレクトロニクス関連装置の出荷が減少。

トピックス

- ・18年7月：Singapore International Water Weekで逆浸透(RO)膜新製品“ロメンブラ® TLFシリーズ”を展示。

営業利益増減

億円



18年3月期第2四半期累計
数量差
価格差
費用差
海外子会社の邦貨換算差
19年3月期第2四半期累計

セグメント別業績(ライフサイエンス)

売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	19年3月期 第2四半期 累計(4~9月)	増減	
売上高	東レ	130	122	-8	(-5.9%)
	国内	199	207	+8	(+3.9%)
	海外	60	63	+3	(+4.9%)
	修正	▲ 126	▲ 129	-2	
	計	262	263	+1	(+0.2%)
営業利益	東レ	▲ 4	▲ 5	-1	(-)
	国内	5	6	+1	(+25.8%)
	海外	0	1	+0	(+119.4%)
	修正	12	5	-8	
	計	14	7	-7	(-51.1%)

概況

医薬事業

- ・経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー[®]が海外向けに数量を拡大したものの、国内では後発医薬品や薬価改定の影響を受けた。
- ・経口そう痒症改善薬レミッチ[®]*は、後発医薬品発売の影響を受けた。

医療機器事業

- ・ダイアライザーが国内保険償還価格引き下げと原料価格上昇の影響を受けたが、国内外で堅調に数量を伸ばした。
- ・透析装置も数量を拡大。

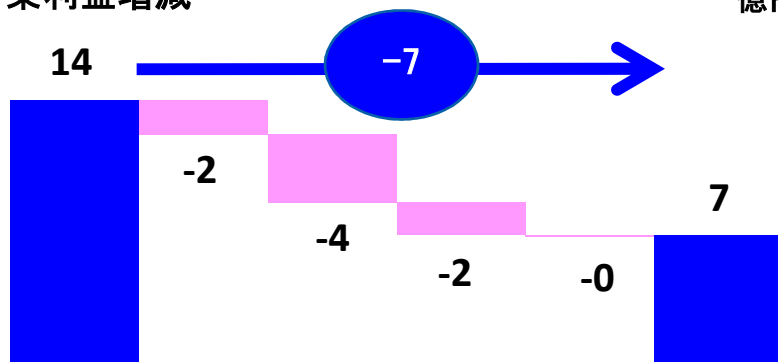
* レミッチ[®]は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

トピックス

- ・18年7月：特発性肺線維症を対象とした核酸医薬品「TRK-250」の米国での第I相臨床試験開始。
- ・18年9月：弁形成術用カテーテル「大動脈弁用イノウエ・バルーン」のカテーテルタイプII発売開始。
- ・18年9月：長期間の心電図測定を目指した「hitoe[®]ウェアラブル心電図測定システム」の販売開始。

営業利益増減

億円



18年3月期第2四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社
の邦貨換算差 他 19年3月期第2四半期累計

主要子会社・地域の収益状況

億円

	売上高			営業利益			
	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減	18年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	19年3月期 第2四半期累計 (4~9月)	増減	
東レインターナショナル	2,674	3,347	+674	56	69	+13	
東レエンジニアリング	517	546	+29	41	22	-18	
東レ建設	250	223	-28	5	11	+5	
東レフィルム加工	211	202	-9	13	17	+3	
在東南アジア・子会社	繊維	659	781	+121	44	41	-2
	機能化成品	537	600	+62	54	54	+0
	その他	1	1	+0	0	0	+0
	合計	1,198	1,381	+184	98	96	-2
在中国・子会社	繊維	1,359	1,579	+220	131	148	+17
	機能化成品	497	545	+48	14	18	+4
	その他	144	164	+20	6	8	+2
	合計	2,001	2,288	+288	150	174	+23
在韩国・子会社	繊維	478	534	+56	16	16	-0
	機能化成品	665	767	+102	90	84	-6
	その他	89	124	+35	10	11	+1
	合計	1,232	1,425	+193	116	111	-4

セグメント別営業利益1Qvs2Q比較

億円

セグメント	営業利益 1Q実績→2Q実績 ()内差異	増減益要因
繊維	185→233 (+48)	・昨シーズンの厳冬により秋冬物商品の流通在庫が一掃されたことから、縫製品やテキスタイルの出荷が拡大。
機能化成品	172→186 (+14)	・フィルム事業は、リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムやMLCC離型用フィルムが堅調に推移。 ・電子情報材料事業は、有機EL関連材料や韓国子会社回路材料の需要が回復。
炭素繊維 複合材料	31→29 (-2)	・航空機用途を中心に販売は堅調に推移したものの、原料価格の上昇や競争激化の影響を受けたことに加え、海外コンポジット子会社の新規案件立ち上げに伴う費用が増加。
環境・ エンジニアリング	19→39 (+20)	・水処理事業は、RO膜に加え家庭用浄水器の出荷が堅調に推移。 ・エンジニアリング子会社のエレクトロニクス関連装置の出荷が増加。
ライフサイエンス	2→5 (+4)	・医薬事業は、経口そう痒症改善薬レミッチ®*の拡販が堅調に推移。 ・医療機器事業は、透析装置等の出荷が堅調に推移。
その他	2→6 (+4)	
調整額	▲71→▲60 (+12)	* レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。
合計	339→438 (+99)	

Ⅱ. 2019年3月期連結業績見通し

2019年3月期連結業績見通し

億円

		18年3月期 実績	19年3月期 見通し	増減		前回見通し	前回見通し との差異*
売上高	上期	10,482	11,912	+1,430	(+13.6%)	11,900	+12
	下期	11,566	12,588	+1,021	(+8.8%)	12,600	-12
	通期	22,049	24,500	+2,451	(+11.1%)	24,500	-
営業利益	上期	781	777	-4	(-0.5%)	790	-13
	下期	784	823	+39	(+5.0%)	860	-37
	通期	1,565	1,600	+35	(+2.3%)	1,650	-50
経常利益	上期	768	774	+6	(+0.8%)	770	+4
	下期	755	776	+21	(+2.7%)	830	-54
	通期	1,523	1,550	+27	(+1.8%)	1,600	-50
親会社株主に 帰属する 当期純利益	上期	475	485	+10	(+2.1%)	480	+5
	下期	484	495	+11	(+2.3%)	500	-5
	通期	959	980	+21	(+2.2%)	980	-
1株当たり 当期純利益	上期	29.71円	30.32円				
	下期	30.25円	30.94円				
	通期	59.97円	61.26円				
1株当たり 配当金	上期	7円	8円				
	下期	8円	8円				
	通期	15円	16円				

為替レート的前提：110円/US\$（10月以降）

*前回見通しとの差異：2018年8月6日公表値との差異

セグメント別連結業績見通し

億円

		18年3月期 実績			19年3月期 見通し			増減			前回見通し との差異*		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	繊維	4,228	4,908	9,136	5,031	4,969	10,000	+803	+61	+864	+31	-31	-
	機能化成品	3,907	4,126	8,033	4,350	4,600	8,950	+443	+474	+917	-0	+0	-
	炭素繊維複合材料	848	931	1,779	965	1,185	2,150	+116	+254	+371	+15	-15	-
	環境・エンジニアリング	1,152	1,230	2,383	1,214	1,386	2,600	+62	+156	+217	+14	-14	-
	ライフサイエンス	262	276	538	263	337	600	+1	+61	+62	-37	+37	-
	その他	85	94	179	90	110	200	+5	+15	+21	-10	+10	-
	合計	10,482	11,566	22,049	11,912	12,588	24,500	+1,430	+1,021	+2,451	+12	-12	-
営業利益	繊維	355	369	724	418	392	810	+62	+23	+86	+8	-8	-
	機能化成品	357	357	714	358	432	790	+1	+75	+76	-22	+22	-
	炭素繊維複合材料	105	103	208	60	40	100	-45	-63	-108	-0	-50	-50
	環境・エンジニアリング	68	65	133	57	103	160	-11	+38	+27	-13	+13	-
	ライフサイエンス	14	6	19	7	3	10	-7	-2	-9	+2	-2	-
	その他	9	20	29	8	32	40	-0	+11	+11	-2	+2	-
	調整額	▲ 127	▲ 135	▲ 262	▲ 131	▲ 179	▲ 310	-4	-44	-48	+14	-14	-
合計	781	784	1,565	777	823	1,600	-4	+39	+35	-13	-37	-50	

*前回見通しとの差異：2018年8月6日公表値との差異

セグメント別営業利益見通しの前回との差異

億円

セグメント	通期営業利益 前回見通し→今回見通し ()内差異	増減益要因
繊維	810→810 (±0)	・前回見通し通り。
機能化成品	790→790 (±0)	・前回見通し通り。
炭素繊維 複合材料	150→100 (-50)	・海外のコンポジット子会社で新規案件を立ち上げたが、生産安定化に時間を要しており、関連費用が増加する見通し。
環境・ エンジニアリング	160→160 (±0)	・前回見通し通り。
ライフサイエンス	10→10 (±0)	・前回見通し通り。
その他	40→40 (±0)	・前回見通し通り。
調整額	▲310→▲310 (±0)	
合計	1,650→1,600 (-50)	

III. 參考資料

セグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q
繊維	2,011	2,217	2,748	2,160	9,136	2,210	2,821
機能化成品	1,912	1,995	2,090	2,036	8,033	2,124	2,225
炭素繊維複合材料	427	421	434	497	1,779	457	507
環境・エンジニアリング	569	584	557	674	2,383	549	665
ライフサイエンス	122	140	136	140	538	126	136
その他	40	45	42	53	179	41	49
合計	5,081	5,401	6,006	5,560	22,049	5,508	6,404

セグメント別四半期営業利益推移

億円

	18年3月期					19年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q
繊維	176	179	230	139	724	185	233
機能化成品	166	190	200	156	714	172	186
炭素繊維複合材料	57	48	46	57	208	31	29
環境・エンジニアリング	43	25	25	39	133	19	39
ライフサイエンス	8	5	6	▲ 0	19	2	5
その他	2	6	8	12	29	2	6
調整額	▲ 64	▲ 63	▲ 63	▲ 72	▲ 262	▲ 71	▲ 60
合計	389	392	453	331	1,565	339	438

機能化成品サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
樹脂・ケミカル	864	877	913	953	3,607	979	973
フィルム	771	831	850	857	3,308	855	889
電子情報材料	146	167	175	152	640	143	183
商事	1,162	1,181	1,246	1,244	4,832	1,355	1,371
修正	▲ 1,031	▲ 1,061	▲ 1,093	▲ 1,169	▲ 4,355	▲ 1,209	▲ 1,191
合計	1,912	1,995	2,090	2,036	8,033	2,124	2,225

炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q
航空宇宙	204	196	203	219	821	193	225
スポーツ	38	38	43	38	156	41	39
一般産業	186	187	188	241	802	223	243
合計	427	421	434	497	1,779	457	507

主要子会社・地域の四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q
東レインターナショナル	1,309	1,364	1,864	1,339	5,877	1,463	1,885
東レエンジニアリング	299	217	274	263	1,054	240	306
東レ建設	86	164	118	179	547	101	122
東レフィルム加工	101	110	113	95	419	97	105

在東南アジア・ 子会社	繊維	321	338	361	330	1,351	379	402
	機能化成品	263	274	278	284	1,100	296	304
	その他	0	0	0	1	2	1	1
	合計	585	613	640	615	2,452	676	706
在中国・ 子会社	繊維	652	707	797	578	2,735	755	825
	機能化成品	237	260	267	252	1,016	270	275
	その他	67	77	88	70	302	86	78
	合計	956	1,045	1,153	901	4,054	1,111	1,178
在韩国・ 子会社	繊維	227	251	258	260	995	255	279
	機能化成品	312	353	368	369	1,403	359	408
	その他	45	44	46	49	184	70	55
	合計	584	648	672	678	2,582	684	741

主要子会社・地域の四半期営業利益推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q	
東レインターナショナル	23	33	45	22	123	26	43	
東レエンジニアリング	36	4	11	7	58	5	18	
東レ建設	▲0	6	2	8	15	4	7	
東レフィルム加工	6	7	11	6	31	7	10	
在東南アジア・ 子会社	繊維	22	22	28	20	91	22	20
	機能化成品	23	31	33	34	121	32	23
	その他	0	▲0	0	0	0	0	0
	合計	45	53	60	54	212	53	42
在中国・ 子会社	繊維	66	66	67	38	235	75	73
	機能化成品	5	8	8	10	32	8	10
	その他	3	3	1	2	9	5	3
	合計	74	77	76	50	276	88	85
在韩国・ 子会社	繊維	9	7	9	6	31	10	5
	機能化成品	37	53	50	34	174	31	53
	その他	6	4	5	5	21	7	5
	合計	51	64	64	46	226	48	63

本資料中の2019年3月期の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

'TORAY'

Innovation by Chemistry

